

認定権者記載欄		

様式第5-(ハ)-①(営んでいる業種がすべて指定業種である場合)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(ハ-①)

平成 年 月 日

さぬき市長 大山茂樹 殿

申請者  
住 所  
氏 名

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、円高の影響により、下記のとおり、(注3)  
が生  
じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号  
の規定に基づき認定されるようお願いします。


※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)  
を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、  
その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

(イ)最近1か月間の売上高等(減少率10%以上)

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

減少率【実績】(企業全体) %

A: 最近1か月間の売上高等 (企業全体) 円

B: Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等 (企業全体) 円

(ロ)(イ)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み(減少率10%以上)

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

減少率【実績見込み】(企業全体) %

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等(注4) (企業全体) 円

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 (企業全体) 円

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) 本書とは別に、円高の影響による経営の安定の支障について具体的な内容を記載した書面を添付する。

(注3) 「販売数量の減少」、「売上高の減少」等を記入する。

(注4) Aの期間後2か月間の見込(2か月実績、1か月見込でも可)の売上高等を記入する。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関および香川県信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② さぬき市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は香川県信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

平成 年 第 号  
平成 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

さぬき市長 大山茂樹 印

## 特定中小企業者認定申請について

( 中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号 ) ( 八 )

### ○申請書

2 通必要 ( 1 通は、認定用 )

### ○添付書類

1. 会社の定款(写し) ( 必須 )

2. 履歴事項全部証明書(写し) ( 必須 )

3. 決算書 ( 最近のもの )

4. 売上高等の減少率が分かる書類 ( 最近 3 ヶ月間の売上額について、昨年と同じ  
時期とともに会社の証明で提出してください )

### ○持参に限ります。

◎提出・問合せ先

さぬき市商工観光課 ( 2 階東の端 )

商工係

電話番号 ( 0 8 7 ) 8 9 4 - 1 1 1 4

F A X 番号 ( 0 8 7 ) 8 9 4 - 3 4 4 4